

当研究所では、アジア研究に携わる研究者を招聘し、AGIセミナーを開催しております。
ご興味のある方は是非ご参加下さい。(※ 専門的な内容となります。予めご了承下さい。)

少子高齢化時代における生産年齢人口変化と 地域成長変動経路に関する研究

—地域循環仮説(Regional cycle hypothesis)への適用:韓国のケース—



許文九 (HUH, Mun-Gu) 氏
韓国 産業研究院(KIET)
国家均衡発展研究センター 所長



令和4年 **11/30 WED.** 16:00~17:30

【主催】公益財団法人アジア成長研究所

(北九州市小倉北区大手町11-4 大手町ビル「ムーブ」6階)

【参加料】無料 【使用言語】発表・資料ともに日本語

【概要】

地域は、労働・土地・資本といった三大生産要素をどれほど備えているのかによって成長と低迷、そして衰退の過程を絶えず繰り返す。韓国の場合、これらの要素の中で最も根本的な要素として作用する労働力が急速に老いていく「人口早老現象」が国家レベルのみならず地域の至る所で現れている。地域経済の観点から見ると、生産年齢人口が集積している地域の成長率は高いのに対し、若年層の流出などによって高齢人口が多い地域の成長率は低い水準に止まっている。この結果は、今後の人口構造変化によって地域間の経済成長格差が拡大されることを意味する。本稿では、人口要因と所得要因の両者間にはどのような関係があるのか、これらの要因の変化は地域成長変動経路にどのような影響を与え、各地域の成長パターンは如何に変動しているか、について追跡する。



オンライン(ZOOM)で開催いたします。

※インターネット環境とPCやスマートフォン、タブレットが必要です。



お申し込みは、お名前・ご所属・お電話番号を明記の上、下記アドレスへメールを送信してください。
開催前日までにこちらよりご参加用URLをメールにてお送りします。

office@agi.or.jp

【お問合せ先】公益財団法人アジア成長研究所(AGI) 担当:谷村 ☎ 093-583-6202 ✉ asia@agi.or.jp

※ご記入いただいた個人情報、当研究所業務に関する情報提供・運営管理に活用させていただき、第三者に提供することはありません。